

きゅうり

発行日：令和8年6月5日

1. 卸売価格の動向

○256 円/kg (6月2日)

➢ 平年比：96%

○6月の価格見通し

前半は平年並みで推移

後半はやや平年を上回っ

て推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○578 円/kg

(5月8日全国平均)

➢ 前月比：99%、平年比：115%

➢ 東京：207 円 (3本)

➢ 大阪：69 円 (1本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：5/20 (前月 9/20)

➢ 大阪：2/10 (前月 4/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○202 g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：129%

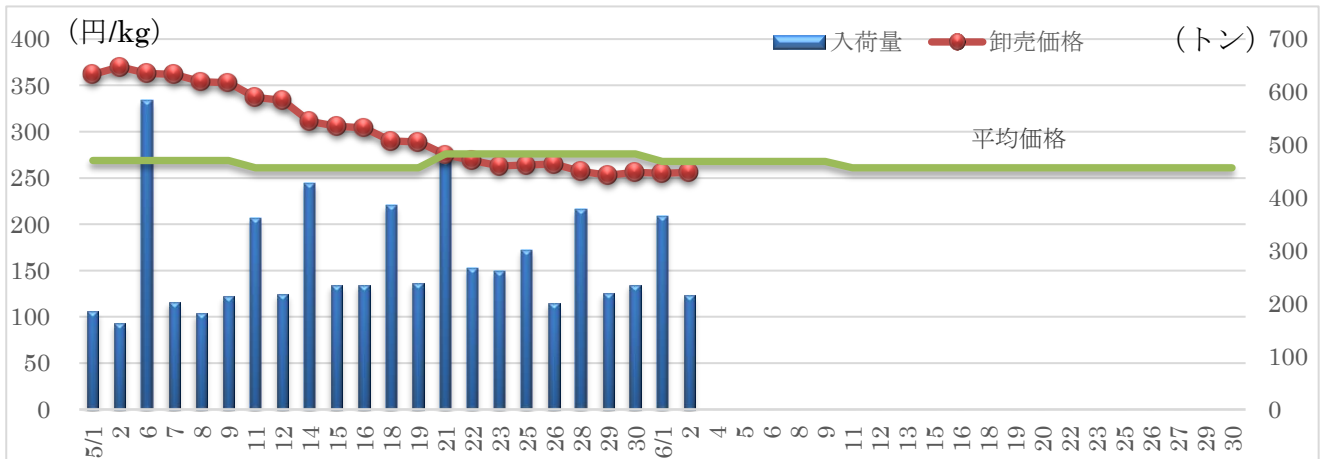
➢ 前年同月比：94%

○2,283 g/人 (2025年間)

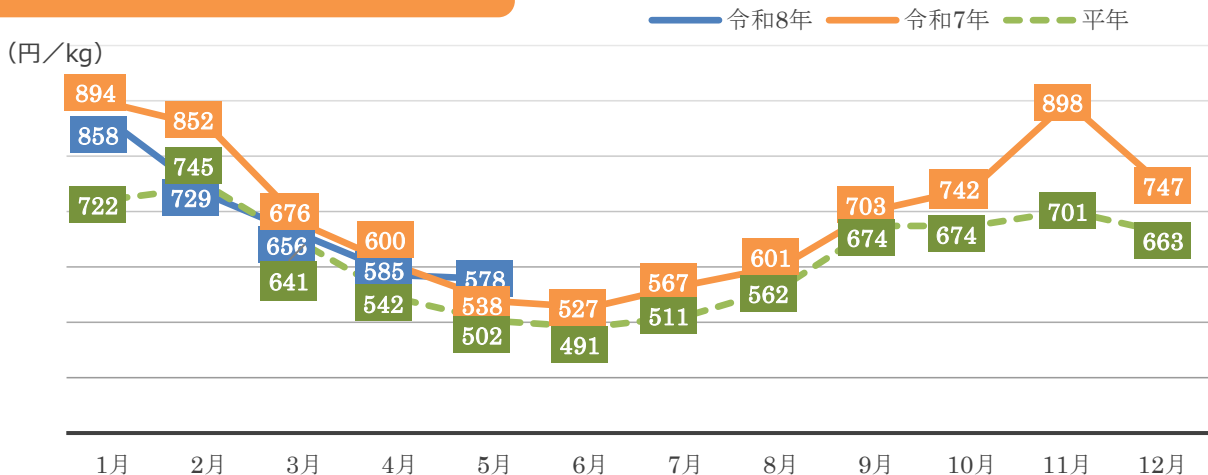
➢ 前年比：101%

(総務省統計局家計調査)

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
山形県山形 (5/8)	前年並み	平年並み	平年並み	-
福島県福島南部 (5/28)	前年並み	平年並み	平年並み	-
愛媛県周桑 (5/12)	前年並み	-	平年並み	-

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



福島県福島南部：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/6~7/3)

		週別の天候		
6/6~6/12		北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側と沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。		
6/13~6/19		北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。		
6/20~7/3		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮きゅうり及びガーキン)

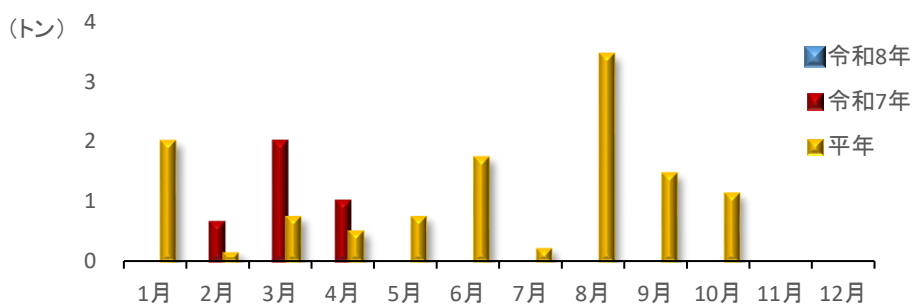
○ 0 t (4月輸入量)

➤ 前年同月比：0%

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、群馬・埼玉の関東産と宮崎産中心の入荷となった。天候も良く関東・東北産の出荷量が増えたことから、平年を大きく上回っていた価格は旬を追うごとに下げ基調となり、下旬は平年並みとなった。

6月は、埼玉・群馬産及び東北産の出荷となる。面積減少に加え、5月下旬の曇雨天により出荷数量は少なかった前年並みが見込まれ、数量は平年をやや下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課